

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	市運動公園及び施設管理について	公園管理、施設管理等が後退し市民サービスに影響が生じている。予算並びに人員の充実を図られているのか。	住区基幹施設については常に安全かつ適切に利用できるように安全点検及び修繕等の維持管理に努めております。人員の充実については必要数が確保できない状況にありますが市民サービスが低下しないよう努めている。
2	企画行政について	目的税導入について現在の進捗状況は。	学識経験者、観光関連団体、観光関連事業者、その他の団体の代表者等にて構成する「第1回石垣市法定外目的税制度の導入に関する検討委員会」を11月に開催し導入の検討を進めている。
3	東一組ハーリークヤの老朽化に伴う本市の支援について	トタンの剥がれや鉄骨等の腐食により限界に達している。行政の支援が必要であると考えている。	漁船保全施設は老朽化して危険な状態。伝統文化の継承及び後継者育成の観点から支援は必要だと考えており改修を検討したい。
4	ふるさと納税について	ふるさと納税について本市における開始当初から現在までの実施状況は。	平成23年度より基金を活用した事業を実施しており、図書購入費等をはじめとする活用事業を実施している。本年度は総額1718万9千円の活用事業を実施しており寄付者の皆様の思いを反映した事業の実施に取り組んでいる。
5	石垣市役所内のハラスメントの実態について	市役所内でのパワハラ、モラハラ、セクハラの実態調査の有無と対策は。	ハラスメント防止対策規程を制定し2016年4月から実施しハラスメント行為の防止、排除に努めている。現在のところ窓口で問合せが数件あるが、調査委員会設置までは至っていない。
6	ナイトタイムエコノミーの推進について	日没から日の出までの時間帯に行われる経済活動の「ナイトタイムエコノミー」の推進は。	美崎町を中心とする社会文化、幅広い世代が夜の自然の美しさを楽しむ星空ツーリズムなど文化的背景を踏まえ、石垣島型ナイトタイムエコノミーの振興と発信を関係団体と連携し取り組んでいきたいと考えている。
7	教員養成講座について	地元出身の教員を増やすことを目的とする教員採用試験石垣市対策講座の結果は。	平成28年度より開講しており今年度で3年目。この3年間の受講者数は計144名、合格者は47名を数え合格率は33%。合格率をさらに上げ、地元で安心して勉強しながら採用まで持っていける体制を作りたい。
8	子どもたちを守る学校の緊急安全対策について	熱中症対策として小中学校へのエアコン設置及び倒壊の危険があるブロック塀への対応は。	今回新たにブロック塀・冷房設備対応臨時交付金が設けられたことを受け、今議会でエアコン設置工事の予算を要求しており更なる整備を進めていく。ブロック塀についても工事を発注しており年度内の完成を目指している。
9	ヘリポート移設案について	新庁舎建設に伴い、ヘリが降りられない可能性があるかと懸念する声がある。本市として新たなヘリポート設置の考えは。	沖縄県主催による庁内関係課による調整会議を開催したが、旧空港跡地利用計画に伴い、ヘリポート使用に影響を受けるとの指摘があり、どう判断するか庁内関係課と調整を図っている。
10	総合体育館駐車場と入口付近の再整備について	駐車場が遠く無駄なスペースが多い。また夜間は照明が少なく、暗くて怖いとの声があるが再整備の考えは。	運動公園再整備基本構想で体育館駐車場から入口までの空間は、駐車場の拡充や段差の解消などがあげられている。照明は次年度以降の改修予定だが、その間予算の範囲内で修繕したい。
11	石垣市の雇用および労働環境について	島外に住む石垣市出身者のUターンを促す「ふるさと就職支援制度」(仮称)の導入をできないか。	雇用の安定的確保の観点並びに、人口増や人材確保に有効だと思うので調査、研究し前向きに検討する。
12	障がい福祉行政について	ヘルプマークの認知度の向上と普及拡大を目指すための本市の取組み、また市役所ロビーのコミュニティビジョンを活用できないか。	石垣市公式サイト、フェイスブック等への掲載、多くの方々が利用する施設へのチラシ、ポスターの配付をし周知を図ってきた。コミュニティビジョンの活用は周知の方法として大変効果的。できるだけ早く調整し取り組みたい。